平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月２日

上 場 会 社 名　　日本光電工業株式会社　　上場取引所　　東
コ ー ド 番 号　　6849　　URL　http://www.nihonkohden.co.jp
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長執行役員　　（氏名）　鈴木　文雄
問合せ先責任者　（役職名）　執行役員経営企画室長　　（氏名）　広瀬　文男　　(TEL) 03-5996-8003
四半期報告書提出予定日　　平成24年11月14日　　配当支払開始予定日　　平成24年11月29日
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：有　（　証券アナリスト、機関投資家向け　）

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	60,581	9.6	5,410	30.5	5,189	35.2	3,134	35.8
24年３月期第２四半期	55,297	5.3	4,146	1.2	3,836	△0.8	2,308	△11.5

（注）包括利益 25年３月期第２四半期　3,000百万円（　44.2%）24年３月期第２四半期　2,080百万円（ △3.8%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	71.35	―
24年３月期第２四半期	52.54	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年３月期第２四半期	99,323	69,895	70.3	1,590.20
24年３月期	99,403	67,911	68.3	1,544.87

（参考）自己資本 25年３月期第２四半期　69,860百万円　　24年３月期　67,869百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	21.00	―	23.00	44.00
25年３月期	―	22.00			
25年３月期(予想)			―	22.00	44.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	7.7	13,000	8.1	13,000	6.6	7,900	3.7	179.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

（注）詳細は、添付資料４ページ「２．サマリー情報(注記事項)に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	45,765,490株	24年３月期	45,765,490株
②　期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	1,833,666株	24年３月期	1,833,297株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	43,932,036株	24年３月期２Ｑ	43,932,453株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、四半期決算短信の添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……P. 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……P. 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……P. 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……P. 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……P. 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……P. 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……P. 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……P. 4
３．四半期連結財務諸表 ……P. 5
（１）四半期連結貸借対照表 ……P. 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……P. 7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……P. 9
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……P. 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間、国内では、本年４月に診療報酬のプラス改定が実施され、社会保障と税の一体改革で描かれた2025年の医療・介護の将来像の実現に向けて、救急、産科等の急性期医療の強化、在宅医療の充実等を推進する姿勢が示されました。海外では、欧州は財政不安の影響を受けたものの、米国、新興国における医療機器の需要は底堅く、医療機器市場全体としては堅調に推移しました。

このような状況下、当社グループは、当期を最終年度とする３ヵ年中期経営計画「SPEED UP Ⅲ」の諸施策を鋭意実行し、「コア事業の拡大・強化」、「技術開発力の強化」などの重要課題に取り組みました。

国内市場においては、私立病院を中心に病院市場が好調に推移し、ＰＡＤ市場におけるＡＥＤの販売も好調だったことから、全ての商品群で売上を伸ばすことが出来ました。特に、生体情報モニタでは、ベッドサイドモニタや臨床情報システムが好調に推移し、大幅に売上を伸ばしました。生体計測機器では、脳神経系群や心電計群、心臓カテーテル検査装置が好調でした。治療機器では、ＡＥＤの売上が、新商品３機種の投入に加えてお客様の日常点検をサポートするＡＥＤリモート監視システムが好評だったことから、大幅に伸長しました。この結果、国内売上高は498億４百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

海外市場においては、商品群別には、生体情報モニタが米州、欧州、アジア州の全地域で大幅に伸長し、血球計数器も好調でした。生体計測機器では、心電計群は前期実績を下回りましたが、脳神経系群は好調に推移しました。治療機器では、医科向け除細動器が低調でした。地域別には、米州では、中南米は低調でしたが、米国で売上が大幅に伸長しました。欧州は、ロシアで大きく売上を伸ばしたものの、円高による為替換算の影響を受けました。アジア州では、中国、東南アジアで売上が大幅に伸長しました。この結果、海外売上高は107億７千７百万円（同11.9%増）となりました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は605億８千１百万円（同9.6%増）となりました。利益面では、増収に伴い、営業利益は54億１千万円（同30.5%増）、経常利益は51億８千９百万円（同35.2%増）、四半期純利益は31億３千４百万円（同35.8%増）となりました。

売上高を商品群別に分類すると次のとおりです。

	金額（百万円）	対前年同期増減率（%）
生体計測機器	15,481	+ 6.3
生体情報モニタ	20,738	+ 21.0
治療機器	9,634	+ 4.9
その他	14,727	+ 2.2
合 計	60,581	+ 9.6
うち国内売上高	49,804	+ 9.1
うち海外売上高	10,777	+ 11.9
（ご参考）地域別海外売上高		
米州	3,750	+ 13.8
欧州	2,673	△ 5.8
アジア州	3,849	+ 24.8
その他	503	+ 21.2

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ７千９百万円減少し、993億２千３百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ２億７千１百万円減少し、824億７千万円となりました。これは、現金及び預金や有価証券（譲渡性預金）が増加した一方、受取手形及び売掛金が減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ１億９千２百万円増加し、168億５千２百万円となりました。これは、投資有価証券の取得により増加したことなどによるものです。

当第２四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ20億６千４百万円減少し、294億２千８百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金や未払法人税等が減少したことなどによるものです。

当第２四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ19億８千４百万円増加し、698億９千５百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したことなどによるものです。

これらの結果、１株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べ45.33円増加して1,590.20円となり、自己資本比率は、前連結会計年度末の68.3%から2.0ポイント増加し70.3%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間の実績は前回予想を上回りましたが、第３四半期以降にずれ込む予定の費用や、新商品開発のため積極的な研究開発投資を計画していることから、通期の連結業績予想については変更ありません。地域別には、国内市場は引き続き好調に推移すると予想しており、国内売上高1,065億円を見込んでいます。海外市場は欧州の財政不安、中国での需要減速の影響が懸念されることから、海外売上高235億円を見込んでいます。

当社は、米国の救命救急医療機器メーカDefibtech,LLCと、同社の買収について合意しました（本年11月末クロージング予定）。当買収により、救命救急分野における技術開発力の強化、米国市場での事業拡大を図っていきます。なお、平成25年３月期連結業績に与える影響は軽微と見込んでいます。

第３四半期以降の為替レートは78円／米ドル、99円／ユーロを前提としており、通期の為替レートは79円／米ドル、100円／ユーロとなる見込みです。

通期の売上高予想を商品群別に分類すると次のとおりです。

	金額（百万円）	対前年同期増減率（%）
生体計測機器	32,500	+ 5.9
生体情報モニタ	45,200	+ 14.9
治療機器	20,950	+ 3.3
その他	31,350	+ 3.1
合 計	130,000	+ 7.7
うち国内売上高	106,500	+ 6.8
うち海外売上高	23,500	+ 11.8
（ご参考）地域別海外売上高		
米州	8,300	+ 19.4
欧州	6,000	△ 6.0
アジア州	8,100	+ 19.2
その他	1,100	+ 24.9

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の算定方法)

税金費用の算定に関しては、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

この変更に伴い、当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ20百万円増加しています。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,342	10,131
受取手形及び売掛金	42,249	35,806
有価証券	12,000	17,000
商品及び製品	10,452	11,152
仕掛品	1,304	1,161
原材料及び貯蔵品	2,395	2,971
その他	5,364	4,533
貸倒引当金	△366	△285
流動資産合計	82,742	82,470
固定資産		
有形固定資産	8,516	8,529
無形固定資産		
のれん	757	730
その他	2,764	2,560
無形固定資産合計	3,522	3,290
投資その他の資産		
投資有価証券	2,555	2,953
その他	2,125	2,131
貸倒引当金	△59	△51
投資その他の資産合計	4,622	5,032
固定資産合計	16,660	16,852
資産合計	99,403	99,323
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,068	18,615
短期借入金	620	996
未払法人税等	2,189	1,662
賞与引当金	2,460	2,036
製品保証引当金	428	656
その他	4,946	4,346
流動負債合計	30,714	28,312
固定負債		
長期借入金	3	0
退職給付引当金	405	764
長期未払金	191	170
その他	177	178
固定負債合計	778	1,115
負債合計	31,492	29,428

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,544	7,544
資本剰余金	10,487	10,487
利益剰余金	52,768	54,893
自己株式	△2,020	△2,021
株主資本合計	68,779	70,903
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45	56
為替換算調整勘定	△955	△1,099
その他の包括利益累計額合計	△910	△1,043
少数株主持分	41	35
純資産合計	67,911	69,895
負債純資産合計	99,403	99,323

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	55,297	60,581
売上原価	27,633	29,968
売上総利益	27,664	30,613
販売費及び一般管理費	23,518	25,202
営業利益	4,146	5,410
営業外収益		
受取利息	12	30
受取配当金	47	49
貸倒引当金戻入額	18	69
その他	121	183
営業外収益合計	200	332
営業外費用		
支払利息	11	6
為替差損	433	505
その他	64	42
営業外費用合計	510	553
経常利益	3,836	5,189
特別利益		
固定資産売却益	－	1
投資有価証券売却益	1	0
特別利益合計	1	2
特別損失		
固定資産売却損	0	－
固定資産除却損	5	7
投資有価証券売却損	0	－
投資有価証券評価損	－	8
特別損失合計	6	15
税金等調整前四半期純利益	3,831	5,175
法人税等	1,515	2,039
少数株主損益調整前四半期純利益	2,316	3,136
少数株主利益	8	1
四半期純利益	2,308	3,134

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,316	3,136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	11
為替換算調整勘定	△220	△147
その他の包括利益合計	△235	△135
四半期包括利益	2,080	3,000
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,078	3,001
少数株主に係る四半期包括利益	1	△1

（３）継続企業の前提に関する注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

該当事項はありません。